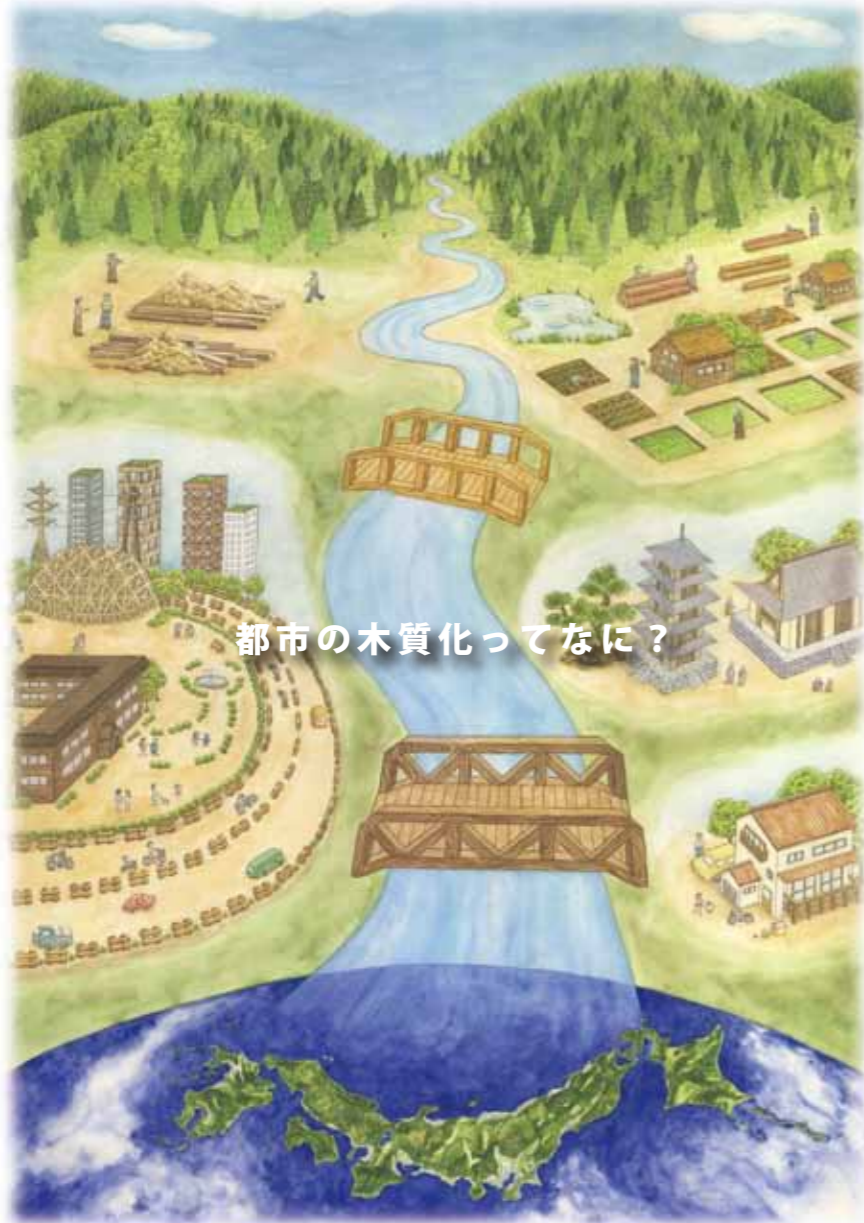


木質化リーフ：巻き三つ折り：仕上がり B6 サイズ .128 × 182 ミリ



都市の木質化ってなに？

イラストレーション：みずのみちこ



錦二丁目まちづくり連絡協議会
都市の木質化プロジェクト



森林・林業の再生に向けた
都市の木質化
プロジェクト

VOL.1

「都市の木質化プロジェクト」VOL.1 発行：2013年3月 発行元：錦二丁目まちづくり連絡協議会

名古屋市中区丸の内 2-19-10 (名古屋市長者町織物協同組合事務所内) ☎052-231-6047

編集：名古屋大学都市の木質化プロジェクト 佐々木康寿 山崎真理子 村山顕人

錦二丁目まちづくり連絡協議会・都市の木質化プロジェクト：滝一之 藤森幹人 米津文彦 河崎泰了 船橋浩三

デザイン：あいざわけいこ (株式会社 effect) <http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~biomeng/toshimoku/index.html>



木質化計画とは

荒廃した森林はたくさんの
大事な機能が弱っています



荒廃した森林



健全な森林

健全な森林から私たちはかけがえのない
恩恵を受けています

日本は国土の2/3を森林が占める世界トップクラスの森林国です。

その森林の約40%は人が手を入れて育てる人工林ですが、今、その多くの森林で手入れ不足による荒廃が進行しています。森林には、建材やエネルギーとなる木材を育てるだけでなく、土砂崩れを防いだり、空気をきれいにしたたり、大気中の二酸化炭素を固定したり、気候を和らげたり、多くの動植物のすみかとなるなど、たくさんの大切な機能が備わっていますが、森林が荒廃すると、緑はあってもそれらの機能が低下してしまいます。多面的機能を十分に発揮できる健全な森林にするためには、適度な間伐など人による適切な管理が必要です。

ストリート・ウッド・デッキ（SWD）ができるまで



森林の見学



木材選び



ベンチづくり



まちへ運搬



まちへの設置



案内看板の取り付け

錦二丁目のプロジェクト



錦二丁目都市の木質化プロジェクトでは、地域の森林を健全な状態にし適切な森林管理を応援するために、手入れにより伐倒した木材をまちなかで積極的に利用しようと考えています。また、木材は樹木の時に吸収、固定した炭素で出来ているため、燃やされるまで炭素を地上に蓄え続けることができます。「都市の木質化」は都市の森林づくりであり、地球温暖化の抑制に貢献します。

さらに、ストリート・ウッド・デッキ（SWD）では、ただ地域産木材を使っているだけではありません。木材を利用するときには、樹木の時に吸い上げた水分を乾燥させないといいませんが、実はこの乾燥の時に非常に多くの化石燃料が使われることが多いです。そこで、木質化プロジェクトでは、SWDを乾燥のための「都心の貯木場」にしようと考えています。水を含んだ生の状態の木材でSWDを作り、SWDとして利用しながら太陽の力で自然に乾燥させ、乾燥したら次の用途に利用するのです。

そのために、SWDの木材には防腐剤などの薬剤も入れていません。

第16回（平成24年度）木材活用コンクール 第4部門（まちづくり・まちづくり・まちづくり）最受賞

ストリート・ウッド・デッキ（SWD）は
錦二丁目の木質化の第一号です。



ストリート・ウッド・デッキ（SWD）は錦二丁目の木質化の第一号です。2012年8月の大緑会、11月のあびす祭りでのお披露目に向けて、錦二丁目と名古屋大学の両都市の木質化プロジェクトが合同で試験的に製作しました。当日の反響を受けて、現在、伝馬町通りの名古屋センタービルの伝馬町通り沿いのスペースで社会実験中です。街路樹の緑とマッチングする憩いの空間、錦二丁目に出現したオアシスです。ぜひ、皆さんもSWDに腰かけて、このまちのひとときを隣のあの人とおしゃべりしながら過ごしませんか？

